

持続可能な  
暮らしへ



みやざき  
SDGs

宮崎市の宮崎公立大は、市フェニックス自然動物園とフローランテ宮崎の活性化策を提案する発表会を同大学で開いた。2年生でつくる8班の35人が、実地調査などを基に考えたアイデアや改善策を披露した。

## フローランテ、動物園活性化へ

# ナイトシネマで若者集客



「フローランテ宮崎Chill生活計画」を  
発表する班のメンバー

地域の課題を発見し、解決策を探る同大学の演習科目の一環で実施。若い世代の来場者が少ないという課題を抱える両施設から申請を受け、2024年度の2月の集客力が弱い

ことに着目した班は、バレンタインデーに合わせて花を贈る企画を提案。別の班は、動物園内のルートや解説が見にくい課題を挙げ、QRコードを利用したクイズラリーを提案していた。

## 宮崎公立大生が改善策提案

動物園の竹田正人園長ら5人の審査員が評価。屋外で映画や飲食を楽しむナイトシネマを実施する「フローランテ宮崎Chill生活計画」を発表した班が優勝した。メンバーの山本美羽さん(19)は「実際にあったら行ってみたいと思える企画をみんなで作り上げたので優勝してうれしい」と話していた。

(竹内夏海)